

令和7年度 医師・看護職員の負担軽減及び処遇改善に資する計画

当院では、医師および看護職員の負担軽減及び処遇改善のため、以下の取り組みを実施しています。

【医師】

1. 医師と医療関係職種、医療関係職種と事務職員等における役割分担

項 目	具体的な取り組み内容	目標達成年次
初診時の予診の実施	問診票を基に、看護師が問診を実施する。	実施中 (令和7年度も継続)
静脈採血等の実施	医師の指示に基づき、看護師が採血等を実施する。	実施中 (令和7年度も継続)
入院の説明の実施	入院の説明は看護師が実施する。	実施中 (令和7年度も継続)
検査手順の説明の実施	医師の指示に基づき、看護師・検査技師・放射線技師が実施する。	実施中 (令和7年度も継続)
服薬指導の実施	院内の取り決めにに基づき、薬剤師が実施する。	実施中 (令和7年度も継続)
医師事務作業補助	医師の指示に基づき、医師事務作業補助者が文書作成・オーダ代行入力を実施する。	実施中 (令和7年度も継続)

2. 勤務体制等にかかる取組

項 目	具体的な取り組み内容	目標達成年次
勤務計画上、連続当直を行わない勤務体制の実施	2夜連続での当直割振りは行わないよう、総務課がチェックを行う。	実施中 (令和7年度も継続)
前日の終業時刻と翌日の始業時刻の間の一定時間の休息時間の確保(勤務間インターバル)	適正な勤務時間管理を行い、出退勤時間の把握と休息時間の確保を確実に行う。	実施中 (令和7年度も継続)

3. 医師の負担軽減及び処遇改善に関する取組

医師事務作業補助者の増員を行い、医師の勤務時間短縮・業務負担軽減を目指す。

【看護職員】

1. 看護職員と多職種との業務分担

職種	取り組み内容	目標達成年次
薬剤師	看護師に代わり救急カートおよび病棟配置薬の在庫管理を行うことで看護職員の負担軽減を図る。	実施中 (令和7年度も継続)
臨床検査技師 放射線技師	助産師外来でのエコー検査支援を行うことで看護職員の負担軽減を図る。	実施中
栄養士	個別の食事嗜好調査により、栄養管理面で看護職員の負担軽減を図る。また、看護職員が中心となって行っている広報活動について積極的な支援を行う。	実施中
医師事務作業補助者	看護職員が本来の業務に専念できるよう、医師の外来診療の支援に努める。(記録・オーダー代行入力、文書代行作成等)	実施中 (令和7年度も継続)
看護補助者	業務分担を推進することで看護職員の負担軽減を図る。また、看護補助者を新たに深夜帯に配置し、夜勤帯の看護職員の負担軽減を目指す。	実施中
事務職	看護職員が本来の業務に専念できるよう、来院者への受付・総合案内を適切・丁寧に行い、円滑な外来運用の実現に努める。	実施中

2. 勤務体制等にかかる取組

項目	具体的な取り組み内容	目標達成年次
業務量の調整	病棟別に勤務時間、時間外勤務調査を実施し、改善に向けた提言を行う。	実施中 (令和7年度も継続)
休暇の取得促進	病棟別に有給休暇取得調査を実施する。有給休暇の取得が進んでいない職員には師長が取得を促す。	実施中 (令和7年度も継続)